

岐阜駅北口駅前広場

ペDESTリアンデッキ及び大屋根設計

株式会社 日建設計シビル



玄関口となる大屋根と大階段
資料：岐阜市



発注者：岐阜市

所在地：岐阜市橋本町ほか

敷地面積：約 26,500m²

業務範囲：実施設計

竣工年：平成 21 年度(予定)

(平成 17 年 12 月、デッキ一部供用開始)

岐阜都市圏の玄関口として、交流空間機能や交通結節点としての利便性・快適性を高め、岐阜駅周辺の良好な都市景観の創出を目指すため、「岐阜の風土と歴史を語りかける駅前広場」を基本コンセプトとし設計が進められた。

弊社は、岐阜市が進める駅前広場整備事業のうち、ペDESTリアンデッキ及び JR 駅舎に隣接する大屋根について、日建設計グループ会社との協働のもとで実施設計を行った。

設計初期段階では、岐阜市のデザイン委員会の学識者とのデザイン調整を実施しながら、デッキは長良川のやさしい曲線、大屋根は岐阜和傘をイメージし、人を温かく迎える要素を組み込むこととした。